

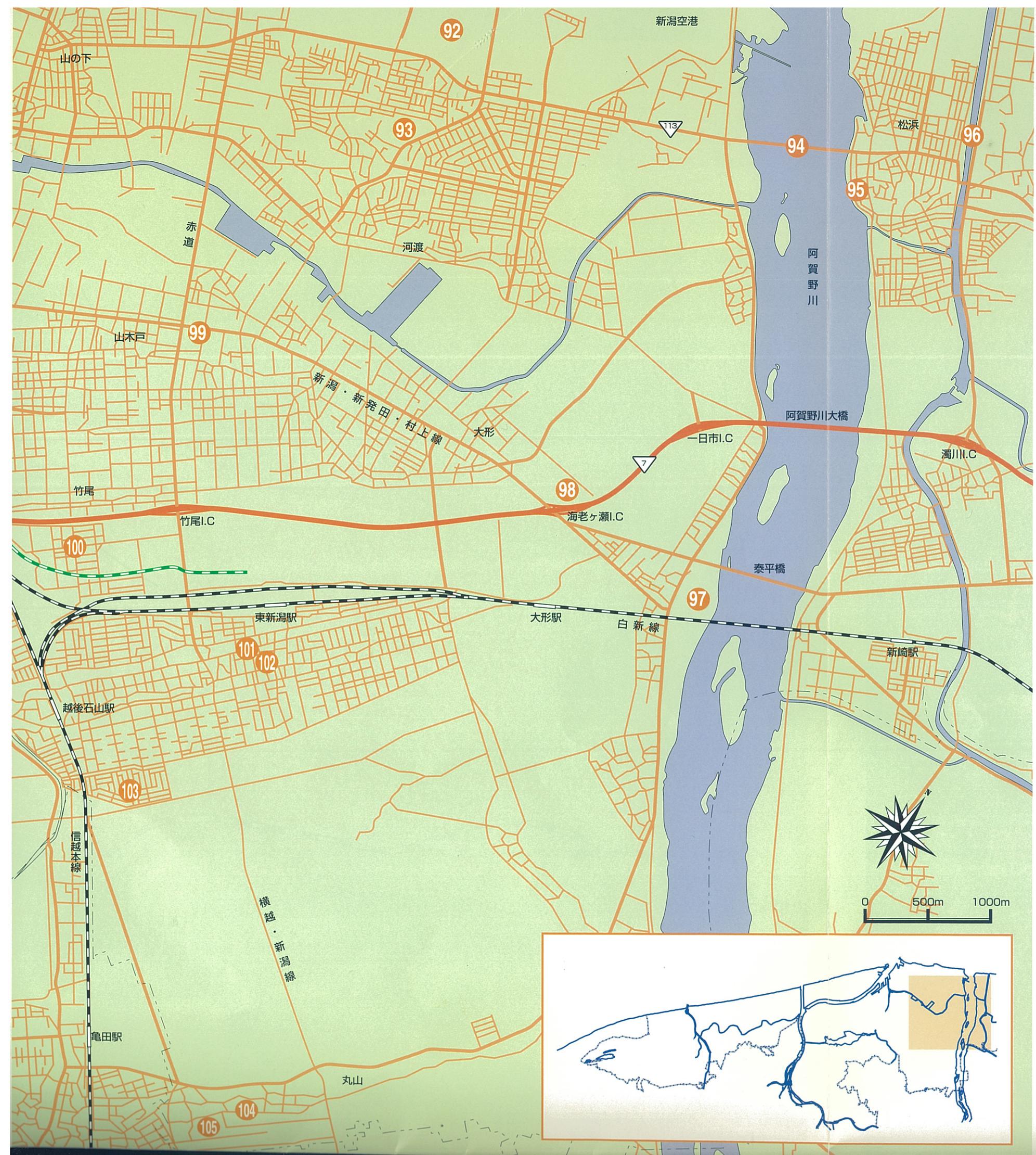
GUIDE MAP

都市景観ガイドマップ

◆まちのいいとこ◆

'95新潟市都市景観賞応募の紹介

新潟市



EAST & NORTH
NIIGATA
東・北新潟
START ▼



100／やすらぎの通り 卸町
道路の両側に木が多くあり、安らぎを感じる緑色の多い空気も良いと思います。道路も比較的、車で通り易く、とても良い通りです。



101／サンクプロム商店街
地域に調和したゆとりを感じさせる商店街で、きれいな街並みです。



92／チューリップ畠
夫の転勤で東京から新潟に転居してきました。4月というのにみぞれや雪、雷と驚かされ、ホームシックになりかけた頃からとても綺麗な場所がある」といわれ、訪れたのがこのチューリップ畠です。思わず「おちのままに」良寛書の石碑があります。



99／イレブンハウス
「1988」の年号とE・Hの屋号が建物に入っ、全国的に珍しいと言われています。道路に面し「うすびひも」ややひさしくなりにけり/おちのままに「ゆきやふるらん」良寛書の石碑があります。



102／市営住宅 石山団地
石山団地は、公園・福祉などの複合施設が整えられ、地域に開かれた団地として建て替えられました。隣接する商店街は、各店舗が個性を発揮しながらも全体として統一感のある街並みをつくり、町の賑わいづくりに貢献しています。



93／じゅんさい池
松林と砂丘地
じゅんさい池と水面 自然の中
ほたると野鳥
自然にふれあう場として良いところ
やすらぎの場



98／県立女子短期大学
洋館を思わせるデザインや洒落た前庭など、女子学生の学舎を意識する一方、外壁をアースカラーにして周囲の田園風景との調和を図るなど、景観に配慮した建築物であると思います。



103／もえぎの
もえぎの団地は、平成元年に土地区画整理事業でつくられた新しい町です。団地をつくるにあたっては、新潟市内で初めて地区計画制度を導入し、緑化協定とあわせ、統一感と秩序と緑豊かな生活空間を実現しています。



94／松浜橋からの風景
阿賀野川を渡るとき、新潟の地形を肌で感じてきます。単調なドライブの視界をわざと広げてくれます。



97／阿賀公園
悠悠と流れる阿賀野川/遙かに飯豊連峰を望み/四季折々に変わる景観/水と共生し/人間性を回復するここから眺める景色はこの様な思いにかられ、朝夕に表情を変える空と山と水辺は見ていてあきません。



104／築地堀
新潟市の最南端、亀田町に接する大江山地区の丸山、ここには、屋敷林や柴垣が所々に残されています。こんな中に屋敷林や柴垣と上手に会話するように築地堀が作られています。



95／松浜の2、7の市
野菜の新鮮さ、新潟のおばちゃん達の笑顔と町の人達の掛け声「これかわんかね~まけてくよ」「いくらにしてくれる!」スーパーの野菜や魚とは違い、声と声の掛け合いがうれしい。2.7.12.17日など2.7の付く日に市があります。



96／アカシア並木とアカシア公園
北地区事務所のそば、新郷川を見下ろして公園いっぱいアカシアが木をつけて、あまい香りがします。ガス化便へいく並木道は白い並木道になっています。



105／北山の池
池の向かいに寺の屋根が見え、その下に緑と細い道と池があります。遠景~近景までがあり、やすらぎの空間となっています。



106／サンバースト にいがた
郊外にあるこの建物は、障害者の「明るく安心して気持ちよく動ける施設」と位置づけられ、オープンな形態で外部環境、内部環境とも計画しています。



107／小針市営第1団地
静かな住宅街の一角に市営小針住宅が3棟建設されました。色調の穏やかさ、団地内に配した小公園や切妻の屋根など、周辺に近親感を与えてくれています。



108／国立療養所西新潟中央病院
建物は外来診療棟前の「独立壁」とディケア施設の「ポールト屋根」をデザインソースとし、新潟の気候風土にあつものとしています。



109／真砂3丁目自治会花壇
自治会活動の一環として、花壇担当の委員を中心に、有志の人達が町内の空き地を利用して花壇を作り、住民や通行の人達に憩いと安らぎを提供しています。



110／きらめき坂 小針十字路と国道402号の間
新潟は水の都、夕日の街として広報しているが、私の推薦する景観は、今までの新潟を紹介するイメージと違って、なかなかシャレた印象を持てると思います。輝く海を見ながら坂を下る気分は正に“きらめき坂”です。



111／市道 青山幹線
新しくできた連絡路、国道402号へ通じる道、とてもきれいに整備されています。



112／プレステージ青山
高い建物がこの辺には少なく、大変目立ちバーサイドということで環境もすばらしい。夜になるとマンションの通路の照明がきれいで、信濃川によく似合っています。



120／佐潟周辺
春は、ワスレナガサ、夏はオニバス、秋はミズアオイの、冬はハクチョウの飛来などなど、四季それぞれの表情を見せてくれ、温厚な姿の角田山を湖面に写し、豊かな自然に恵まれた佐潟は、正に新潟らしい優れた景観だと思います。

119／内野五十嵐跨線橋エレベーター
歩く人には便利な施設です。
眺望は弥彦山・角田山、越後の連山、五頭山等県庁、NEXT21が見えるなど、景観に優れています。

118／キャンバス街
歩道のグラフィティアートが四季折々に表情を変えながら、道行く人々に潤いを与えています。若葉の頃の新入生や落ち葉の頃のアベックなど、それぞれが美しい。

117／五十嵐海岸通りの日本海夕日ラインの看板
海岸の景観とマッチした色彩を抑えた広告と思います。



116／日本海夕日キャンペーン
日本海の夕日の美しさを讃えて、全国に先駆けて今年で10回目のコンサートを迎えています。
日本海夕日写真大賞も6回目を迎え、写真ファンの注目を集めています。日本海夕日キャンペーク実行委員会の努力を感謝したいと思います。



115／小針浜
海岸というと、人の手が加えられていない、寂しい感じのするところが多い気がします。青い海だけでも美しい氣はするが、このように、ひとの賑わう気配、色味をもつものがあると、引きつけられる海岸になると思います。



113／関屋分水路
川の中に噴水があり夜ライトアップされてとてもきれいです。また、散歩や走る道路ができ、街灯もあるので夜の散歩もできるいい所だと思います。

新潟駅周辺

START ▶



67／シネウインドの壁・映画館

昔の港は船が留まる場所としての機能がありました。

現代のシネウインドは国際的な映画を紹介するなど新しい手法を取り入れた留まる場所となっています。



68／レインボータワー

レインボータワーはとても目立つし、また、ここから見た新潟市は、今までと違ったものを見てきます。



69／弁天公園

高層ビル群の建ち並ぶ街に静かにたたずんでいる公園です。

そこは、都会のオアシスという感じで、市民にやすらぎを与えると思います。



70／東大通のガス灯

夜になるとほのかな明かりできれいです。



71／ドゥークス

ここは、万代市民会館、中央郵便局がある駅前の喧騒とした通りから離れた一角、周辺は歩道や万代公園などの整備が行われ、それらの中に建物は溶け込んでいます。



72／「学びの道」建設

景観づくりには、行政が先導的に行うものと、地域住民が提起し景観づくりを推進するものがあります。万代小学校周辺は、市と住民とが話し合いながら、歩行者優先道路と道路遺産として桜並木を建設したことを評価します。



73／栗の木川沿いの並木

馬越バス停付近を流れる河川の脇に川に沿って桜の木が植えてあり、春になると桜が水面に広がって、大変美しいです。



74／鎧第一排水路ふれあい散策ロード整備

名前は分かりませんが遊歩道の様な所で、地面にタイルが貼られてベンチや植木などが置かれています。とてもロマンチックな場所で恋人と一緒に歩きたいと思う所です。



75／ケヤキ通り

ケヤキの木と町の調和がとれていて、モダンな雰囲気がでています。

冬になるとケヤキの木がライトアップされ、とても見応えがあります。



76／駅南の広場

中央の噴水とそのまわりを囲むベンチには、いつも人がやすらいでいます。

タクシー乗り場からバス停までの道もきれいに整えられています。



77／チューリップの花絵プロジェクト

チューリップ畑で摘み取った花びらを使って作る花絵のお手伝いを親子でしました。

とても楽しくて美しいリサイクル、もっと皆に知ってもらいたいと思います。



78／「歓迎 水の都にいがた」の駅前自立看板

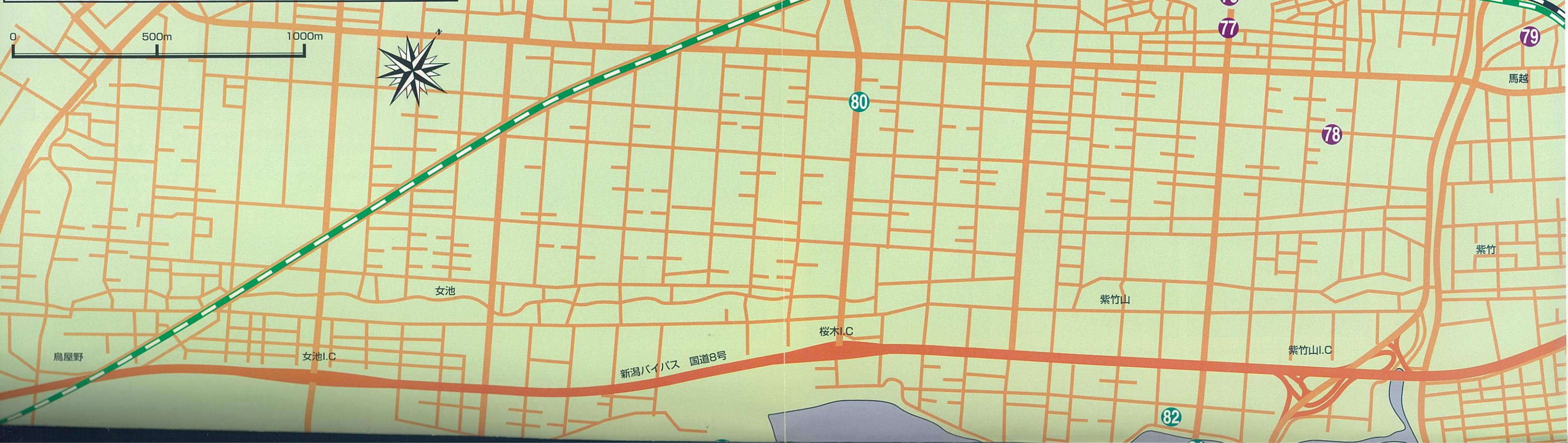
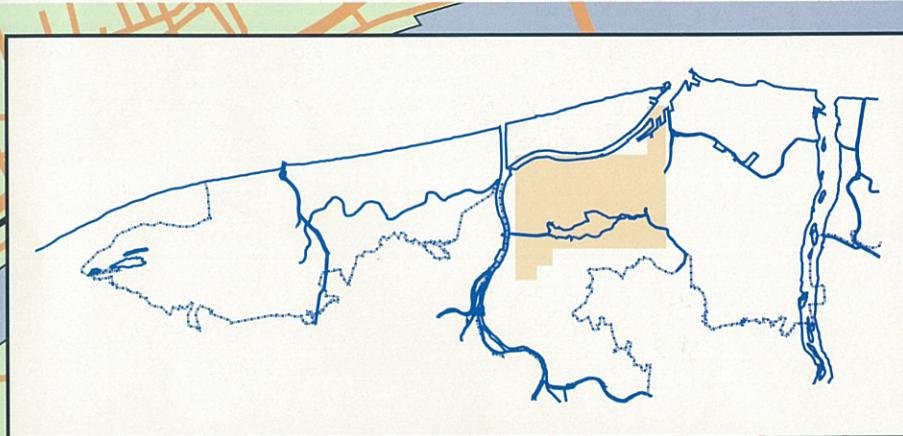
新潟駅万代口正面より東大通を見ると中央分離帯街路樹の上に、丸の中の「歓迎」の文字を両手で抱いている様な緑色の看板がくっきり浮かんで見える。駅側の面には懸垂幕で、その時々のイベント・スポーツを案内している。



79／東公園

公園の入口付近にカエルのかわいらしき置物が並んでいて、ほのぼのとした気分になります。

ベンチもたくさんありゆっくり出来て良いと思います。





Around the
TOYANO-GATA
鳥屋野潟周辺
START ▶



80／和合線の電線埋設化工事を実施した区間
(キャブ工事及び関連道路)
電線を埋設し、すっきりした道路の両側の
歩道が、「海辺の街にいかた」の渚をイメージ
したタイルの配列で美しく、海岸を歩いてる
気分です。



81／弁天橋から見た弥彦山と角田山の風景
水と山とのコントラストで、独特な趣を
うつしだし、眺めは絶景です。



82／アクアピア新潟
駅からも近く送迎の車も来てとても便
利です。
プールがあり、ホテルに泊まらなくても
入れます。とても高級感があり、ホテルに
泊まった気分になれます。



83／県立自然科学館
楽しみながら遊びを通して科学を学べ、
プラネタリウムで満天の星空が見られます。
お庭でお弁当を広げピクニックも兼ねて樂
しめます。



84／県立図書館と鳥屋野潟公園
情報基地として多数の県民の方々に利用され
ている当館は、鳥屋野潟公園内に位置すること
から、低層によるデザイン構成や十分な植栽を
施すなど、周辺の自然環境との調和を目指した
施設であるので推奨します。



91／たかさわ文化民芸館
昔からの住食衣・染織等が展示され、
建物も清潔で中の色々の品を見て、中庭
をながめながらお茶のごちそう。お友達
をつれてこよう！新潟の良いところをみ
つけました。



90／新潟テルサ
外観や駐車場もきれいで、また、多目的
ホールとして様々な行事をこなし、子供の
合唱団から大スターまでお客様を選ばな
いことも素晴らしい。



89／鳥屋野潟公園
鳥屋野潟をパックにした広い公園。天気の良
い休日にはバトミントンやサッカーをしている
親子が多く見られます。ごみごみとした街を離
れ、緑いっぱいの公園は心のおくからリラック
スできそうなところです。



88／新潟中央インター入口
夜景がきれい。
街灯がたくさんあり、とてもきれい。
特に、雨の降っている夜などは星空のよう
に見えてきます。



87／グリーンインテリア蒼苑
ここは、前庭全体が花やみどりを味わう空間と
してセットされ、小さなベンチは通りかがりの人
のために用意されています。これからの時代が求
める庭園の方向を示していると思われます。



86／小張ノ木～清五郎の葦原
鳥屋野潟に面して広がる葦原は、自然環
境の保全に有効なだけでなく、時折、きび
しく大きい自然の表情をみせてくれます。



85／鳥屋野潟
(1) 鳥屋野潟の暮情
(2) 湖畔の桜
(3) 水鳥の郷



Around the
SHINANO RIVER
信濃川周辺
START



59／万代橋の東詰めの植栽帯の中の遊歩道
川沿いではなく、道路沿いにある遊歩道
みたいなもの。小さいがなんとなくやすら
げる感じがする所です。



60／ヨットと万代橋
新潟のシンボル、古くからの信濃川と万代
橋。そこに数年来仲間に加わったヨット達。
これらは水に親しむ街、新潟の姿を表して
いると思います。佐渡汽船方向から眺めるタ
映えの風景もgood！



29／「Canon」カノン Seaside Chapel
日本海を背景に、ロマンチックに、チャペ
ルウェディングをあげることが出来ます。



30／新潟青陵女子短期大学の看板
ピンクの看板が青松とマッチしています。



40／本町のしもの市
テントの美人の心の触れ合い。
歴史的風土というか、市と商店街の対面(歩道
を中心として)の商いの人柄の街、心のふれあい
の街、本当の新潟の女(ひと)が生活している街”
一度きなせや、しもの市”心の安らぎの場。



41／柳のある家並み
新潟市は柳と堀の町といわれてきました。
堀はなくなりましたが、ドッコイ柳は生きて
おります。



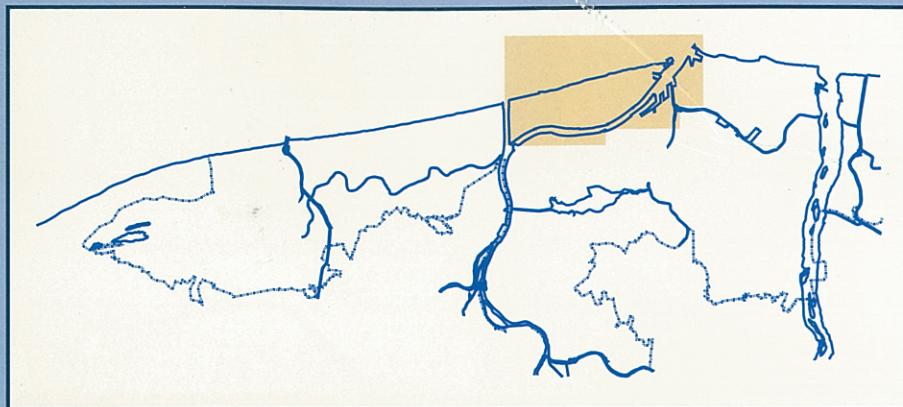
47／団九郎踏切から見た新潟電鉄東門屋駅
少なくなった新潟の私鉄、踏切から見た駅と
操車場や車庫の姿は、何とも言えない哀愁とな
つかしさがかもしだされ絵になる風景です。
新潟電鉄の電車はみどりと山吹色の姿か
らパンプキン電車と親しまれています。



58／ラシントンカフェ
信濃川沿いにある喫茶店、学校帰りの高
校生や恋人同志でにぎあう店、夜になると、
万代橋にイルミネーションがつき、店内か
らの眺めがとてもきれいです。



61／万代橋の東詰め付近川沿い
このあたりの岸には、数々のいろいろな
船がとまっています。天気の良い日、屋など
にくると、船があり、川があり、空があり、と
てもすがすがしくなれます。1人でぶらっ
と歩くには最適です。



0 500m

日本海





19／新潟カトリック教会聖堂の双塔
昭和の初期に建立 文化財的価値があり、異人池の面影を残しており、結婚式や修学旅行の見学でも活躍しています。



28／思索の道 横断施設
単なる横断歩道ではなく、新潟の砂丘の地形と植生をつなぐという意図が表現されています。



31／水道町・開屋松波町・開屋金衛町のバス通り沿いの堀なみ
この区間は、市中のでも比較的連続的な堀なみが残っています。
ブロック堀、木堀、土堀、石堀、個々に変化に富みながら、ある雰囲気を作りだしおり、今後も保存してほしいものです。



39／新潟しもまち 本町14番町周辺
しもの市場、14番町、入舟地蔵尊、住吉神社、地獄極楽の龍照寺など、この300m四方の位置が最も新潟“しもまち”らしい所です。駐車場のないのが残念です。



42／「寺院直列」
西堀通り沿いに新潟市内にこれだけの寺があるのかと思うほど直列に並んでおり、歴史とスケールを感じさせられます。



48／昭和大橋より県政記念館とダイアパレス医学町
昭和大橋を東より西に渡ると、県政記念館とダイアパレスの三角のトップライトが重なって見えます。クラシカルな建物とモダンな建物の対比と調和が面白いです。



57／新潟フェイズ
若者が集い、はつらつとしていて若さを感じさせる建物として貴重。万代橋と水辺のヨット、モダンな新潟フェイズが不思議とマッチして信濃川の新しい風景となっています。



62／信濃川
初めて万代橋を渡った時にみた信濃川が、天気が良くてきれいに見えて感動しました。夜もまた、違った雰囲気できれいであり、古町まで行く場合はできるだけ歩くようにしています。



20／行形亭
歴史と風格を備えたまちなみ、明治初期の木造建築の料亭の前を通ると、芸子さんたちの下駄の音を聞きつづけてきた土蔵や黒堀に、心懐かしい感慨を覚えます。



27／護国神社
境内の一の鳥居から二の鳥居までの境内通路S字カーブはなんともいえない空間で、このまわりに美しくさが感じられ、他にない空間です。
戦前、戦中にこの美しさを求める方々は、本当にすばらしいと思います。



38／横木正行の家
八百屋の家ですんごくいい感じです。



43／齊藤ビル東堀パーク600
かつてここにあった旧商家の齊藤邸煉瓦堀を彷彿させる外壁や、歩道上の敷地を歩行者に提供するなど、周辺環境との調和を図っています。



49／やすらぎ堤
信濃川の左岸、昭和大橋上流から万代橋近くまで、やすらぎ堤が整備されています。新潟を育てた信濃川を生かし、対岸からの眺めはNEXT21などの都市空間と自然を織り交ぜた水辺空間の役割を果たし、市民にやすらぎと潤いをあたえています。



56／キリン万代橋ホール
新潟を代表する万代橋のすぐたもと、そばには信濃川が流れていますが、特にキリン万代橋ホールから見える夕焼けは絶品です。



63／信濃川沿い 佐渡汽船手前の公園
佐渡汽船へ向かう信濃川沿いの通りに木がたくさん植えられていて、途中のベンチに座って船が行き交うところ見られ、夕方は特に最高にきれい)で一人の時間には最適だと思います。



21／新潟市美術館
濃い茶色の外壁と煉瓦調の歩道が木々の緑にとても良く調和し、美術館としての風格と安らぎを同時に感じさせる建物です。



26／坂口安吾の碑
新潟を代表する坂口安吾の詩碑と、まわりの景観とマッチしています。



32／鏡橋ポケットパーク
「(昔)ここに鏡橋ありき」の碑が以前よりありますたが、今はかえって「橋の欄干」と「川の流れ」を立体的に配し、そこを通る人へ昔のおもかげをなげかけてくれ、特に夏の最中は涼感を与えてくれます。



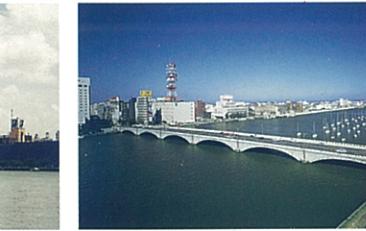
37／道楽稻荷神社の回るこま犬
日本一の川港として栄えた当時、華町に向かう途中に位置したことから命名された道楽稻荷神社、「回るこま犬」「願かけこま犬」に遊女が客と別れを惜しんで出帆が遅れることを祈ったとか。



44／古町オーバーアーケード・モール
古町のオーバーアーケード、冬の買い物にはもってこい、商店街の活性化につながり、ゆとりと豊かさを求める商業地区、雪国の商店街のあり方を示すもってこいの空間だと思います。



50／八千代橋より万代繁華街の眺め
水辺の町を表現するにあたって、ここが一番のPointであると思います



55／万代橋
古き良き美しい橋、夜のライトアップされた姿も良いが、昼間信濃川の土手から橋をながめながら散歩をすると、何とも言えず気持ちがよくて“新潟っていい町だなあ”といつも思っています。



64／山の下埠頭
北海道行きの船フェリーが出入りし、付近の駐車場にはハトやカモメがたくさんみることができます、夜になると万代橋と古町のNEXT21がライティングされて、とても綺麗に見えます。



22／西海岸公園 栄小学校付近
日和山公園から眺める日本海と空、ランニングする人々やサイクリングを楽しむ親子、犬を散歩させている人などなど大自然と人が溶け込み合う心安らぐ場所の一つだと思います。



25／あさひティーチャーズハウス
シンプルなデザインの建物であり、さらすべりを中央に配し、それに続く庭を道路側に開放して緑豊かなスペースを住宅地の景観に提供しています。



33／保存・再生してもらいたい街 住吉町界隈
下町にいくと使い込まれた連子格子や木目の浮き出た下見板の外壁が連なるなど、ホッとする空間が今も残っています。石造りの銀行や端燭屋の看板が掛かる雑貨屋さんなど古く良いところを残したいものです。



36／懐かしい堀と石蔵
河口に向う信濃川左岸に、白い風変わりな建物が見えてきます。そこには、「早川堀」を一部再現した懐かしい掘削があり、新潟名物だった柳が水面に姿を映し、石庫等とともに明治の面影を残しています。



45／NEXT21
1.新潟には、めずらしく近代的な建物で、僕は大変、好きな建物です。
2.夜のイルミネーションはとても綺麗で、ほぼ360°ガラス面で、眺めがよい所です。



51／万代橋と警察署
石造りの万代橋と警察署はレトロな感じがとてもおしゃれで、水の都新潟のシンボルだと思います。
夜、ライトアップされ浮かび上がる橋と川面に映るオレンジ色の光がムードがあります。



54／万代から見た新潟島の眺め
夏の間に、新潟島(NEXT、建設中ビルの工事クレーン等、高層ビル他)を臨んだ夕刻の景色はシルエットがシャープで美しいと思います。



65／信濃川河口からの眺め 朝上流を望む
港、新潟らしさと自分自身の脈動感を覚える場所です。



23／どん山
海がそばで自然がいっぱいあって良い所です。これからもこういった所がひえてほしいと思います。



24／西海岸公園 護国付近から二葉中学校まで
林間を散策できる遊歩道が長く続いている。木の記念碑、正午を知らせるための「砲台」、坂口安吾の碑文、書道の大家である会津バー記念館、護国神社、芭蕉の人柄を忍ばせる記念物等多くのものが所在しています。



34／礎町界隈
ホテルなどの高い建物を抜けると、そこには古い町並みと小さな商店街、また、楽しい川沿いには造船所もあり、古くさいが落ち着く場所です。



35／郷土資料館
新潟を紹介するパンフレット等には必ず取り上げられる新潟を代表する建物です。四季折々の風景とも調和し、また、港町新潟のシンボルとして市民に親しまれてきた建築物であります。



46／北野建設 新潟支店
建物の前面ガラスを多面体とし、周辺の建物と天候の変化を微妙に写し出します。1階公開空地は待ち合わせ等、憩い・安らぎの場として提供しています。



52／西突堤から見た新潟一望
西突堤から晴天時見たの景観は、右から弥彦山、角田山の峰々、海岸の松林が連なり、さらに、街、ビル群の凹凸、信濃川、船の釣人、港、最後は飯豊山を中心とした越後山脈の連なり、忘れられない景観です。



53／万代橋の西詰め付近の信濃川
公園としてできるのか分からなければ、ここはあかりやベンチなども置くと、照明方法によってはぐっとロマンチックになる所だと思います。実際に歩いてみると素敵な場所です。



66／日本海夕日クルージング
新潟市青年連絡会議が主催、7回目となったこのイベントは、日本海に沈む夕日を船上から楽しみ、また新潟の夜景も満喫出来るという贅沢なもの。900名もの参加を集め、このイベントは新潟の夏にはかかせないものとなっています。

Around the
FURUMACHI & HAKUSAN

古町・白山 周辺

START



9/県政記念館と白山公園

明治6年に日本初の公園に指定され、白山公園と文明開化の香りを今に伝える旧県会議事堂、かつてはこの前には木橋が掛けられていたそうで、港町の風情を残す新潟市民の憩いの場です。



10/白山公園の水琴窟

静かな所にあってちょっとわかりづらい所ですが、水を流したあとに響いてくる音は、真から快い気持ちにさせてくれます。



18/どっぴり坂

どっぴり坂が整備されて海岸までの道が通り易く、しかも、松林の道に通じそのまま日の沈む美しい海まで行けます。会津八一記念館や石碑など多く、どっぴり坂から海までの道がすばらしいです。



1/本町市場

本町市場といえば新潟の食べ物の全てが揃っています。おばちゃん達の笑い声やおじさんのかけ声に活気があって歩くだけで楽しくなります。



8/新潟県民会館

内外観のこまかい創りや内鉄っぽい扉や壁の創りなどの素晴らしさや、ホール内部のつくりなど、全てが美しくまとまっている。



11/白山公園

白山公園単独で考えても四季の美しさを演出しています。この演出はここに来る人々にやすらぎをあたえていて、これがいいんです。



17/西大畠町地区

緑地帯の造成、下水道の整備、学校の統合、道路の整備、文化遺産の保存等、市政の苦心努力のあとが、この地区に象徴されています。また、猫山坂やどっぴり坂上よりの市街展望がすばらしい。



2/古町5番町 版画あんどん通り

新潟の四季の様子や特長が版画のあんどんで表してあります。とても良いと思います。



7/県政記念館

建物がまちなかに溶け込んでいます。木々に囲まれ、ヨーロッパ風の白い建物は木の温もりを感じる。建物の前の通りも整備されて美しい。



12/市役所前 ポケットパーク

道路の角にあって、回りにてかたかした石がおいてあり、すーとそこで眺めたい気分になります。



16/日本海タワー

天気が良い日は佐渡が良く見えます。海が見渡せてとても良い施設です。



3/古町モールのイベント看板

時節毎にイベントの内容をモール内にデスプレイや看板と組み合わせて吊るし、各商店のファサード・看板などと共に新潟の古町の賑わいに努力しています。



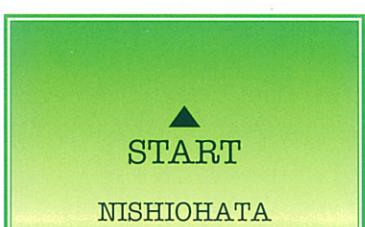
6/低い特殊な二階建ての連なる古町一番町と白山、資料館地区

昔の古町の町並みが、わずかに残る一番町ここを保存し、白山神社そして新潟の明治、大正、昭和の建物を鑑賞、民芸品店や飲食店で新潟の食を提供し、訪れる人に楽しんもらいたいと思います。



13/新潟市役所前庭の夫婦の二本の松

昔、船頭さんが「新潟こいしさ」を唄った白山の松は、樹齢・姿・型・美しく、長寿・節操の象徴は勿論、市の立派な象徴でもあると思います。私の思い出多いこの松だけでも残していただき、本当に有り難かったと思います。



西大畠



4/西堀通の柳の並木

女学校の傾いた西堀通を久しぶりに通り、やはり新潟は柳が一番と思い、堀があればなお良いのにと、昔の想いで一時を過ごしました。その時は雨でしたが、とても美しく横浜の「伊勢崎町」にも似た感じで過ごしました。



5/古町の路地裏界隈

古町の商店街から一步脇へ折れると細い路地と長屋を思わせる軒が連なります。車が入らない通りは植木が並び、人の気配がする優しい道となっています。



14/学校町通りとその周辺の路地

米屋、魚屋、自転車屋が軒を連ね人々の生活が実感できる。人の触れ合い、自然なコミュニケーションのある町です。



15/しょうこん坂

坂と松(保存樹等)が一体となった美しい景観です。特に、雪晴れの日がきれいで。

GOAL

都市景観ガイドマップ「まちのいいとこ」 新潟市都市景観賞応募編の作成にあたって。

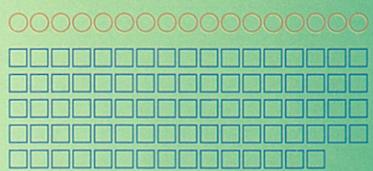
まちの「いいとこ」見つけよう！

平成7年度新潟市都市景観賞の応募の呼びかけに、多くの市民の皆さんから、新潟らしい優れた都市景観、埋もれた景観などが、数多く寄せられました。

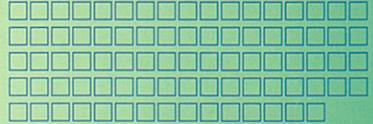
この一つ一つの思いのこもった景観を、新潟市民の宝物と考え、ここに景観ガイドマップを作成し、紹介いたします。

● ガイドマップの見方 ●

写 真



応募した名称



応募理由

※複数の応募理由がある場合や長い文章の場合は、要旨を掲載しております。

START



GOAL

START→GOAL

各地域ごとにSTARTからGOALまで矢印がついています。

地域の景観を連続して回る時は、この順番で回ると便利です。